

2004年
2月 No.256

SINCE 1977

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5
長野市ボランティアセンター内
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513
http://www.vnetnagano.or.jp
E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp



ボランティア かわらばん

編集発行 ながのボランティアかわらばん編集委員会

日々の生活の中のほんの些細な気持ちでも誰かに聴いてほしいと思うことはありませんか。ボランティアが主体となって長野市内で活動するさまざまな電話相談取材しました。



つらいとき、うれしいとき
誰かに話をしたくなったら
聴いてくれる電話があります

長野市ボラ
ンティアセ
ンターは、
平成15年
タニ平成
12月6日
ボラデー
による「い
つも傾聴で
んわ」が
開設されま
した。



026-225-0404

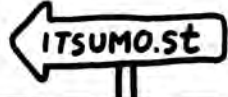
いつも傾聴電話

受付曜日 毎週月・水・土
時間 午後2時～午後6時
事務局 026-227-3707

みんながネットワーク

このかわらばんは信販販売センターのご好意で
一部の地域へボランティアで配付していただいています。

毎月1回発行/購読料・年間300円
[購読料は会費に含まれます]



心の中に溜まった重荷を軽くする、お手伝いをするための電話だそうです。

うれしいことも誰かに聴いてもらったらうれしさが倍増し、悲しい時や、辛いことなど誰かに話したら、ちよっと気持ちも軽くなつてまたがんばろうという気になる、そんなこと経験したことはありませんか。

東京では「聞き屋」なる人が登場し、「あなたの話 聞きます」と街中で話を聞いているそうです。天野祐吉氏は、この社会現象を「地域コミュニケーションの消滅・ゆっくり話を聴いてくれる人もいない・コミュニケーション貧乏の世の中」と言っています。

長野市ボランティアセンターの傾聴電話開設のきっかけにも、まさしくこうした時代の背景があるそうです。聴くことで少しでも気持ちが軽くなり、前へ進めるお手伝いができるなら「話しを聴いてあげよう」それが「いつも傾聴でんわ」のかたちになりました。

ボランティアのみなさんは、平成14年11月から平成15年11月の1年間、傾聴電話の受け手としての勉強を積まれた方たちです。

「いつも傾聴でんわ」は、相談の場ではなく、ただあなたの辛いこと、悲しいこと、うれしいこと、なんでも話していい電話です。

取材／牛越照代



ハイ
チャイルドライン
ながの
です
ただいま準備中

5月スタート予定
今年5月
『チャイルドラインながの』
が、長野県内で初めて「子どもの声を聴く」電話としてスタートします。

以前からこの電話の必要性を感じていたという代表の内田さんは、「子どもを取り巻く環境が変化しており、子どもが親でも先生でもない大人と電話で話す場があることが、今の社会状況の中ではとても大切なことなのです。」とおっしゃいます。現在、全国では約50の団体がチャイルドラインを開設しています。毎日、学校から帰って来て「ただいま」と電話してく

受付開始	平成16年5月5日
受付曜日	毎週火・木
時間	16時～21時
事務局	026-239-2731

る子どももいるとのこと。「チャイルドラインは相談と言うほど深刻なことではなくても、うれしいこと、嫌なこと、そのほか何でも気軽に話せる電話なんですよ」とお話をしてくださいました。

現在、開設を間近にひかえて学校などで通じて県内のすべての子どもたちに電話番号の入ったカードが渡るようにと準備が進められています。

電話の受け手募集中
熱意ある方の参加を！
昨年9月から約半年間にわたり、計15回の第1期受け手養成講座を実施中。毎回「今の子どもたちの状況」をテーマに各分野の専門家の講義とともに、電話の受け方を学ぶワークショップが行われています。

事務局の鈴木さんは「第2期の養成講座は、チャイルドライン開設後の5月末頃から、今回とほぼ同じ内容で実施を予定しています。詳細が決まり次第、募集を始めたかと思っております。一人でも多くの方にぜひ参加していただきたいです。熱意ある方の参加を呼びかけています」



チャイルドライン
ながの

取材／宮澤久美子



ハイ
長野犯罪被害者
支援センター
です
026-233-7830

被害者の人権は無視されがちな
「社会の中で犯罪被害が生まれている限り、時や場所を選ばず、誰もが被害者になる可能性があります。被害者個人が負担を負うのではなく、社会全体で支えていく、そんな認識が必要ではないでしょうか？」そう熱く語ってくださったのは、事務局を務める酒井弁護士。現行の法制下では加害者の人権は守られても、被害者の人権は無視されがちなのが現実なのです。

そこで被害者の相談に応じようと開設されたのが長野犯罪被害者支援センターの電話相談です。

受付曜日	毎週火・金（祝日を除く）
時間	15時～19時
事務局	026-233-7848



他の機関の電話相談

こころの悩み

- ・心の電話相談(長野県精神保健福祉センター) 026-224-3626
- ・きぼう相談室(長野市社会福祉協議会) 026-226-8200
- ・きぼう相談室篠ノ井出張所(長野市社会福祉協議会) 026-292-1151

児童・青少年の悩み

- ・青少年電話相談室(長野県庁社会部青少年家庭課) 026-235-7100
- ・テレホン教育相談(長野教育事務所) 026-232-7830
- ・少年少女悩みごと相談(長野県警察本部) 026-232-4970
- ・ヤングテレホンコーナー(長野中央警察署) 026-241-0783

虐待に関する通報・相談

- ・ふれあい110番(長野県中央児童相談所) 026-224-4152

女性の悩み

- ・婦人相談テレホンコーナー(長野県婦人相談所) 026-235-5710

人権相談

- ・人権相談(長野地方法務局) 026-232-6611
- ・子どもの人権110番(長野地方法務局) 026-232-8110
- ・女性の人権ホットライン(長野地方法務局) 026-232-8145

相談内容を犯罪に限定しているのが特徴です。年間200件ほど寄せられる電話は年々、増加傾向にあります。原因は犯罪の増加というより、「このところマスコミでも被害者に焦点が当てられ、今まで何も言えなかった被害者が声を上げ始めた」ため。実際、マスコミでPRされた後には、電話の件数が急増するそうです。

・被害者の心に寄り添い
悩みの解決や、心のケアを

電話相談の約半数は性犯罪によるもの。プライバシーの問題もあり、誰にも話すことができずにひとり悩みを抱え込むケースが多いようです。現在17名いるボランティアによる相談員は、



抱えている悩みの解決や心のケアに努めているということ。誰もが犯罪被害者になる可能性があるが、今日、みんなを支えていこうというセンターの活動に期待が高まっています。今後、電話の受付時間や曜日を増やすなど、支援の内容をより充実させていくために、賛助会員を増やしたいと話しています。賛助会費は年間、一口個人3000円、団体法人10000円で何口でも受け付けています。

取材／勝田貴子



「ながの子どもを虐待から守る会」は、子どもに対する虐待防止を目的として活動を行っている団体です。定期的に、「子どもについて学習する講座」を開講することや、「電話相談」等を中心に活動しています。

・一人で悩まないで
代表の方は、「一人で悩んでしまうことは良くない結果を導き出



長野子どもを虐待から守る会
 受付曜日 毎週火、木、土
 時間 10時～14時
 事務局 026-226-4131

してしまふことがあります。子どもとの間でたとえどんなに小さな問題に直面したとしても、気軽に電話して下さい」ということでした。

電話で相談にのるのは、育児経験があり養成講座を受講したボランティアです。かけてくださった方の気持ちに寄り添い、お話を聴きしますと話してくださいました。

・よりよい家庭づくりの糸口として

「思わず子どもを叩いてしまった」、「最近子どもといるとイライラする」という育児の悩みを、一人で抱え込んでしまうのではなく、電話を通して話すことにより、よりよい家庭づくりの糸口を見出して欲しいということ。取材／田畑静吾

今回の取材で、「ながの子どもを虐待から守る会」がとても暖かな気持ちで活動に取り組んでいる姿がひしひしと感じられました。自分の困っていること、周りのことなどなんでもお電話くださいという事です。取材／田畑静吾



ハイ
長野いのちの電話
です
026-223-4343



社会福祉法人長野いのちの電話
受付曜日 毎日
時間 11時～23時
事務局 026-225-1000

ハイ
「社会福祉法人 長野いのちの電話」松村事務部長からお話を伺いました。「いのちの電話」は悩んだり、孤独や不安で生きる目標が見えなくなったり、心が疲れきって自分を見失っている人々に電話を通してともに考え、感じ、援助しようというボランティア運動です。

イギリスで自殺予防を目的として始まり、世界各地に広がりました。日本では現在50ヶ所で開設されています。「長野いのちの電話」は1994年4月に開局し、思想・信条・宗教がかわらず一人ひとりのいのちを大切に、悩んでいる人々、孤独な人々の良き隣人としてともに生きる輪を広げ

電話相談員養成講座の締め切り間近か
日本での交通事故死は年間8000人弱、自殺者は32000人と交通事故死の4倍です。相談員となつて話を聞くことが自殺予防につながります。興味、関心を持たれた方は、まずは事務局に連絡してみてください。今年度の電話相談員養成講座の申込みは2月14日と締め切りが間近です。この活動を支援するには、相談員になるだけではなく維持会員や賛助会員となる方法もあります。近々10年目事業として「いのちの作文」本出版もあるようです。

取材を通して、一般的なマスコミ報道では取り上げられていませんが、高齢者の自殺の数が非常に多く、その数字に驚きを感じました。自殺されて残された家族が、たいへん苦しみながら生活を送っている話をお聞きし、活動される方たちの自殺予防への熱い使命感をひしひしと感じました。

取材／ 込山哲也

グリーンノート

お気に入り、を作る



子どもと一緒に作ったエサ箱と真っ赤にペイントした三輪車。私にとってはめくもりの場所。

素敵なお家と庭の写真の出ている園芸雑誌を眺めては、ため息をついている植物好きのあなた。さあできることから始めましょう。その一つ、小さくてもお気に入りの場所や物は作れます。庭の一角に、レンガで区切って土を入れマイキッチンガーデン。庭がなくても容器を利用。素焼き鉢に、アクリル絵

の具で絵を画いたり色を付けたり・・・何を植えようかな、楽しさが次々にやってきます。 グリーンボランティア 徳永

スタッフ日記

寒さ厳しい今日この頃、皆さん如何お過ごしでしょうか？突然ですが、女子高生の植輪ルックをご存知ですか？スカートの下に体育のジャージを穿くスタイルのことです。ボランティアセンターに来ている高校生に話を聞くと、スカートだけの登下校はこの時期、とても辛いとのこと。植輪ルックだとかなり暖かくなるそうです。こういった制服の着なし方には賛否両論あるものの、これらひとつの長野流？の着なしでしようか。何はともあれ寒さ対策は万全にしたいですね。(Y・I)

万葉会

虹の宝箱 磷のボランティア 第26回

グループ名

万葉会

万葉会は対面朗読の会。昭和61年に発足。根拠地は篠ノ井のボランティアセンター。初回から参加の大日方怜子さんは「テープを開くよりなんと言つても肉声が一番。又仲間がいるということは生きていく上での励みとなります」。掛川たつよさんも「最初は万葉会の

万葉という言葉に引かれました。なによりもこの会の雰囲気が好きです」。確かに読後の茶話会はとてもアットホームでした。会長の柴垣さん「聞きに来てくださる方の真剣さがこんなに長く続いた理由ではないでしょうか」とのこと。又篠ノ井有線で毎土曜日朗読、そのテープの貸し出しも実施。今後の発展を祈ります。

紹介者

虹の宝箱

1 ボランティアセンターの 月分の相談現場



節分や鬼の係もボランティア

ボラしたい

おばあちゃんのボランティアを支えたい。

近所でおばあちゃんが寂しがっている。おばあちゃんもできるボランティア活動をして集まろうと思うが、それを支える活動をしたい。切手切りや布切り、布手まり作りなど。

⇒ 切手切りや布切りなどの状況を情報収集し、お伝えした。どんな風にしていきたいか、ゆっくり検討していくことになった。

テレビを見たのをきっかけに自分も何かしたい。

テレビで介護でのボランティア活動のことを見た。自分も何かできるのではないかと考えて、何かしようと思う。

⇒ 本人に差し迫った課題があるわけではないので、趣味などの方面から生かしていく方法を徐々に探していくことになった。

お茶のみサロンを開きたい。

近所のお年よりから集まって話をするきかいをつくってほしいと相談があり、お茶のみサロンをひらくことになったが、どうやったらいいか。

⇒ 他の会の活動の様子を情報提供し、実際にお茶のみサロンに参加してヒントを探せるようにした。

ボラ求む

入院案内を点訳してほしい。

入院案内を点字でつくり、視覚に障害がある人に使ってもらえるようにしたい。

⇒ 点訳ボランティアグループと検討中。

高齢者宅の雪かきをしてほしい。

高齢者が多い地域で、隣近所との協力での雪かきができない。雪かきをしてもらいたい。

⇒ 小地域での協力や、学校との連携などの方法を探りながら、「地域福祉サービス」との調整も検討している。

情報提供

他市での参考に。洋服リフォームの会の状況を知りたい。

新聞で洋服のリフォームの会の紹介があり、洋服の仲間で自分たちもやってみようか話し合っている。どんな様子で活動しているのか。社会福祉協議会とも連携をとるとやりやすいか？

⇒ 会の状況を情報提供し、会と連絡が取れるようにした。また、地元の市社協にも状況をお伝えした。

長野市にNALKはあるか？

NHKの「ご近所の底力」でやっていた遠距離介護のボランティアNALKは長野でできるのか？

⇒ 連携をとっている会ではなかったため、状況を調べて情報提供した。長野市にはその会の支部はない。

活動支援

病院でボランティア募集したい。

ちらしを作り、広報して、ボランティア募集に力を入れたい。どんな風に広報できるのか。

⇒ ボランティアセンターとしての広報方法を伝え、あわせて始めるにあたっての講座を組んで養成していく方法も勧めた。

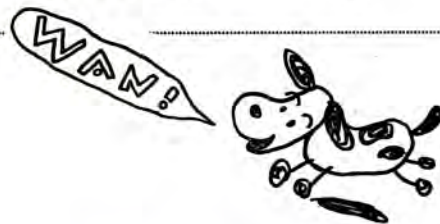
施設で子供が楽しめることをいっしょにやってみてほしい。

誕生日会。障害児の施設。みんなで参加して楽しめるような活動をボランティアでいっしょにやってみてほしい。

⇒ 紙粘土などを検討中。

学校で雪かきバスターズを組んでみてはいかが？

遠くの親に思いをはせて、
近くの誰かにボランティア



現場状況 1月分

相談支援

ボラしたい	8件
ボラ求む	6件
情報求む	33件
ボラ活動支援	5件
ボラ活動上の悩み	3件
よろず・悩み	5件
ボラ保険・事故処理	2件
その他	5件
合計	件

問い合わせ

会議室予約	158件
伝言	98件
情報提供	199件
機材貸し出し	86件
チラシ・掲示物	63件
その他	198件
受付(よりいい会等)	709件
合計	件

情報カード受付

情報カード受付	56件
機材貸し出し	24件
合計	122ヶ

ボランティア保険加入

ボランティア活動	11件
行幸用保険	5件
在宅福祉サービス総合	0件
送迎サービス補償	0件
合計	16件

催し **ながのボランティアのつどい みんなでホイ!**

テーマ「春を呼び込むご近所力の使い方」
part1: ケアする人のケア研究会 播磨靖夫氏と長野県出身のまちづくりプランナー 荻原礼子氏をお招きして、ご近所力についてお話いただきます。(予定)
part2: 地域通貨の体験やお茶のみカン、あなたのお話を聴く傾聴カンも開催。お昼は屋台村でどうぞ。
part3: 分科会では災害ボランティアやボランティア活動の拠点、ケアする人のケア、学校の福祉教育等をテーマに交流します。
 日時: 3月7日(日)/参加締切: 2月25日
 参加費: ￥1,000(予定・昼食込み)
 場所: 長野市ふれあい福祉センター全館
 問: 長野市ボランティアセンター 滝沢・渡辺
 TEL 026-227-3707/Fax 224-1513

催し **トクツシ・性なくしてなんの人生か! 恋愛・結婚・障害を考える**

もっと障害者の性、恋愛について関心を持ち、それらが「当然のこと」として語れる世の中になってこそ、ノーマライゼーションと言えるのではないか。入場無料
 日時: 2月8日(日) 13:00~15:00
 場所: もんぜんぶら座3F
 問: 障害者福祉支援団体 Hands(ハズ)
 TEL 026-228-6966

催し **長野市の地域福祉を 考えるためのシブ・ジム**

講演: 「長野市地域福祉計画の意義とあり方」
 講師: 大橋謙策氏
 (日本社会事業大学教授)
 市民企画作業部会の取り組み報告とシンポジウム
 日時: 2月22日(日) 13:00~16:00
 場所: 長野市民会館ホール
 参加費: 無料/手話通訳・要約筆記有
 問: 長野市役所 TEL 026-226-4911

平成16年度ボランティア台帳更新手続を受付中です。ボランティア団体・グループの担当者の方は、**3月10日**までに、ご提出をお願いします。尚、Faxでの提出はお受けできませんのでご了承ください。台帳の更新手続がされない場合、登録抹消となり、会議室の予約等の受け付けができなくなりますので、ご注意ください。

問: 長野市ボランティアセンター 滝沢
 TEL 026-227-3707/Fax 026-224-1513

催し **福祉の職場説明会 休日開催です!**

福祉職場への就職希望者及び、福祉の職場や福祉関連資格等について知りたい方対象。参加費無料。
 日時: 2月15日(日) 13:00~16:00/場所: ホテルエビスタ(松本市)
 問: 長野県福祉人材研修センター TEL 026-226-7330

催し **第3回スペシャルオリンピックス日本冬季ボウリング・長野 2005スペシャルオリンピックス冬季世界大会・プレ大会**

スペシャルオリンピックスは知的発達障害があるために、一度も走ったり泳いだり、雪や氷の上を滑ったことのない人たちにその場を提供したい。その願いから歩み出した、自立と社会参加を日々のトレーニングや競技会を通じて達成する国際的なスポーツ組織。
 日時: 2月27日(金)~29日(日) 場所: 長野市/牟礼村/他
 問: スペシャルオリンピックス日本・長野 三波 TEL 026-227-2005



情報 **いつも傾聴でんわ なんでも聴きます**

研修を受けたボランティアがあなたのお話を伺います。お気楽にお電話ください。
 月・水・土 14:00~18:00
 TEL 026-225-0404
 問: 長野市社会福祉協議会
 長野市ボランティアセンター傾聴電話係
 TEL 026-227-3707

催し **おつきゆきえさんの 宮沢賢治作品朗読会**

やまびこ会結成20周年記念。
 日時: 3月6日(土)
 13:30~16:00
 場所: ふれあい福祉センター5Fホール
 会費: ￥1,000/締切: 2月28日
 問: 朗読ボランティア「やまびこ会」
 10:00~13:00迄
 TEL 026-224-1122

催し **第13回松代地区地域福祉大会 演題「心がつながったときの嬉しさ」**

ボウ抜き囲碁ゲーム提唱者の安田泰敏氏と、ゲームの実践を通して市民相互の支援活動に取り組んでいる手塚陽子氏の記念講演、他。
 日時: 2月20日(金)~21日(土)
 場所: 松代文化ホール、松代支所他 要確認
 問: 松代地区社会福祉協議会 TEL 026-278-9580

催し **のびのびはらっぱの ドキドキはらっぱ**

人形劇やパペット、エプロンシアターも。親子で見に来てね!
 日時: 2月21日(土) 10:30~12:00
 場所: ノルテ長野3F/入場無料
 問: のびのびはらっぱ 藤本 TEL 026-295-0013

催し **長野市民平和の 日のつどい**

演題「スペシャルオリンピックスの魅力」
 講師: 細川佳代子氏
 (SO日本理事長)
 日時: 2月8日(日)
 13:00~15:00
 場所: 若里市民文化ホール
 入場無料
 問: 長野市民平和の日のつどい実行委員会
 TEL 026-224-5002

情報

各種助成金情報

◆平成16年度「老後を豊かにするボランティア活動資金」
地域社会で高齢者の為の活動を進めている幅広いボランティアグループ（住民参加型在宅福祉サービス団体等含む）で下記の要件を満たす団体。

①会員構成は10人～50人程度②結成以来の活動実績2年以上
・対象となる活動

- ①小地域の活動で内容が先駆的かつ他の範となるもの
- ②今日のニーズに対応した内容で継続性の高いもの
- ③活動の方法に工夫が見られ、他に普及したいもの

※ 希望団体は市町村社会福祉協議会の推薦を得ること

問：(財)みずほ教育福祉財団福祉事業部 小野
TEL 03-3596-4532

◆第1回「One by Oneアワード」個人賞

困難な状況にありながら勇気・努力をもって自分の可能性に挑戦し、輝かしい成果を遂げている子供

- ・応募条件 ①日本在住者/②6～18歳のチャレンジドの子供
- ③活動分野は芸術・文化・スポーツ等

・受賞金額

3名に総額150万円相当を教育費として親又は親権者に預ける

・応募締切 平成16年2月15日（日）

問：日本アムウェイ株式会社 社会貢献部

「One by Oneアワード事務局」TEL 03-5428-7960

◆平成16年度事業 ささえあい応援金

①ボランティア・市民活動グループ・団体で長野市を中心に活動中、若しくは展開しようとしている団体であること

②地域交流や連携に意欲的で組織として自立的に取り組んでおり、指定された年度内（H16.4.1～H17.3.31）に実施する事業／書類審査と公開プレゼンテーションにより決定

金額：60万円/締切：2月27日（金）

プレゼンテーション日：3月28日（日）13：00

場所：ふれあい福祉センター

問：ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク事務局

TEL 026-227-3707/Fax 224-1513

催し 雪遊びで交流 しませんか？

インストラクターの個人指導付。
不登校支援サポートプランの親の会も同時開催。

日時：2月19日（木）

場所：飯綱高原ネチャーセンター
参加費：無料

※但しリフト・レンタルスキー代は自己負担。

問：野外教育クラブ
TEL 026-239-2731

催し 冬の1日を日本語 字幕で楽しもう

番組は「信州湯けむり紀行 絶景！雪見風呂 雪を眺める温泉づくし」映画「機関車先生」の2本。入場無料。

日時：2月22日（日）

13：00～

場所：ふれあい福祉センター

問：聴覚障害者ライブリー

TEL 026-295-3537
Fax 026-295-3530

情報

FMぜんこうじ 今月の出演者はだ～れ？

毎週木曜日、12：45～55。チャンネルは76.5MHz.Z。

2月5日 長野市ボランティアセンターより

ボランティアのつどいみんなで春開催のお知らせ

2月12日 ながの地球村平和と環境全般で活躍中

2月19日 朗読ボランティア「やまびこ会」

宮沢賢治朗読会開催のお知らせ

2月26日 ワークハウスちきり/音楽祭のお知らせ

※只今3月～4月にかけての出演者募集中。

問：長野市ボランティアセンター滝沢 TEL 026-227-3707

催し

動く大型紙芝居で民話を語る会

2月のお話会

「おおかみのまゆ毛」「京のかえる大阪のかえる」「久米路橋哀歌」の3本。入場無料。

日時：2月14日（土）13：30～14：30

場所：もんぜんぶら座BOX2（地下）

問：虹の小箱 小林 TEL 026-292-7149

催し

月例情報市場

生の情報が盛りだくさん！！

企業、NPO、ボランティア活動団体の情報交換会。

3月はみんなでホイ！と同時開催。

日時：3月7日（日）/場所：ふれあい福祉センター

問：長野ボランティア・市民活動支援ネットワーク

TEL 026-227-3707

催し

癌を体験した看護師が自らの体験を語る 生命をみつめながら生きる

講師：土橋律子氏

日時：2月20日（金）10：00～12：00

場所：社会福祉総合センター/参加費：¥200

問：ユブ長野長池センター TEL 026-241-0331

催し

みどりとくらしのエコサロン 生ゴミの簡単な処理方法、教えます

日時：2月8日（日）10：00～12：00/定員：30名

場所：ふれあい福祉センター/参加費：¥300

問：NPO法人みどりの市民 渡辺 TEL 026-227-4595

催し

第5回ちきり音楽祭 高石ともや コンサート

ワークハウスちきりは知的障害者の授産施設です。

日時：3月7日（日）12：30/場所：若里市民文化ホール

入場料：一般¥4,000 小中高・障害者¥2,000

小学生以下無料/当日¥500増

問：ワークハウスちきり TEL 026-263-4059



出会いをつくる
新鮮!! 情報紙

求む!

ボランティア

します!

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5 長野市ボランティアセンター内
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513 http://www.vnetnagano.or.jp
E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp

求む 私と大リーグの話を
しませんか?

私は生まれつき脳性麻痺があります。野球が大好きで、大リーグの大ファンです。私と大リーグやスポーツの話をしませんか?話し相手募集中。

問:ワークハウスちきり 土屋宣明
TEL 026-263-4059

求む 活動文化祭準備会メンバー求む

2001年ボランティア国際年には長野市のボランティア・市民活動者の参加によって各種事業が盛大に実行されました。あれから3年。今年は第6回目の活動文化祭の開催年です。合わせてふれあい福祉センター開館10周年を記念して、記念祭を開催予定。開催時期や内容、参加方法などあなたの意見を反映させませんか?

問:長野市ボランティア連絡協議会 竹ノ内 TEL 026-227-3707

求む 福祉大会
運営委員募集

松代地区では、みんながもっと仲良くなれる場を目指して、福祉大会の中でボランティア抜き囲碁の実演と講演を行います。私達と一緒に大会を運営してみませんか?

問:松代地区社会福祉協議会
TEL 026-278-9580

ボランティアセンターから
のお知らせ

※ふれあい福祉センター利用について
会議室の仮予約の内容と申請書の記述が違うケースがあります。トラブル予防の為に、会議室の予約は間違いのないようお願いいたします。なお、申請書提出は仮予約から2週間以内に提出をお願いします。

※ボランティア保険について
来年度ボランティア保険の申し込み受け付けは3月中旬より開始致します。担当:坂口

長野市ボランティアセンター
TEL 026-227-3707

求む 人と人のつながりがあると
安心して暮らせます

そばに居てくれたり、話を聞いてください。一緒に夕食を作ったり、行事に参加してください。人と人とのつながりが欲しいんです。

問:精神障害を持つ方の地域生活を
支援する絆の会 TEL/Fax 026-226-6045

求む ボランティアのつどい みんなで村!
実行委員募集中!!

長野市内のボランティア活動者が集まってお互いに学び、語り合い、結び合う一大イベント。全体会・交流会・分科会の3部構成。

実行委員会日時:2月19日/3月3日 18:00~
つどい当日:3月7日(日)

場所:ふれあい福祉センター

問:長野市ボランティアセンター
滝沢・渡辺 TEL 026-227-3707



お知らせ

次回かわらばんは3月5日(金)発行予定です。情報欄に掲載希望の団体は、2月20日までに原稿をお寄せください。

問:長野市ボランティアセンター 滝沢
TEL 026-227-3707/Fax 224-1513
メールもok! vc103@vnetnagano.or.jp

求む あまった年賀状・書き損じ葉書でボランティア
ご協力ありがとうございました

中部電力株式会社長野支店・鈴木紀道・竹村匠・小林袈裟義・高野単樹・塚田順子・須田厳子・芹田不動産・太田信・つばめタジ(株)・渋谷文・陸川洋子・北村達也・武田祥平・信毎広告局開発部・赤沢香代子・竹内武・中島真由美・峯岡沢子・緑山陽子・小山美子・塚田美恵子・戸田広子(略称略)余った年賀状や書き損じたもの、古葉書を集めています。

問:長野市ボランティアセンター 滝沢 TEL 026-227-3707